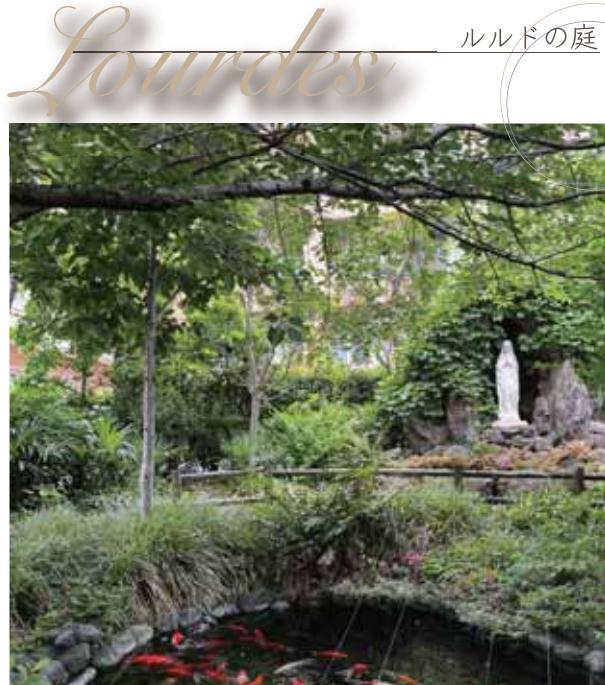




聖母ニュース



編集・発行
社会福祉法人聖母会聖母病院
〒161-8521
東京都新宿区中落合2-5-1
TEL03-3951-1111
<https://www.seibokai.or.jp>



ルルドの庭



Francisco

◆理念◆

愛をもって病める人を癒されたキリストにならい、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、靈的ニーズをみたす。

→ 基本方針 →

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関および福祉施設等と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

→ 患者の権利と責務 →

- 患者の皆さまには次の権利が保障されています
1. 平等かつ適切な医療を受けられます。
 2. 人権が尊重されます。
 3. 病気、治療について十分な説明が受けられます。
 4. 医療内容を選択または拒否できます。
 5. 個人情報やプライバシーが守られます。
 6. セカンドオピニオンを求めるることができます。

患者の皆さまへのお願い

1. 適切な医療を受けるために、健康(病状)に関する情報を正しくお知らせください。
2. 医療行為に関して納得したうえで意思を明らかにし、指示に従ってください。
3. お互いによりよい治療と療養生活を送るために、定められた規則を守ってください。

聖書のことば

イエスは五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで、それらのために賛美をささげ、これを手で分け、弟子たちに渡し、群衆に配らせられた。皆は満腹するまで食べた。
(ルカ9:16-17)

He took the five loaves and the two fish, and looking up to heaven, He blessed them, and broke them, and kept giving them to the disciples to set before the people. And they all ate and were satisfied. (Luke 9:16-17)

AI導入で、よりよい医療を提供いたします

副院長 田中 敏明

先日、外国籍の患者さんとスマートフォンの翻訳アプリで会話を行いました。あまりのスムーズさに驚いたことがありました。一昔前の翻訳アプリでは誤訳や意図が伝わらなかったことがありました。今のアプリは文脈を理解し自然な翻訳となるよう工夫されており、AI(人工知能)技術の恩恵が大きいそうです。AI自体は1950年代から開発が進められていましたが、近年大きく進化、今では高速道路での自動運転機能や自動駐車機能、洗濯機や冷蔵庫などの家電などにも搭載され、日常生活の様々な場面で活躍しています。

医療の分野でも近年AIが導入されつつあり、なかでも最も活用が進んでいるのが画像診断支援の領域

です。当院では本年7月から胃カメラの診断補助装置としてAIを導入いたします。当院で導入するAI装置は、病気の発見率を2割程度向上させる性能を謳っており、「専門医とAIの目」のダブルチェックにより早期の胃癌の発見を目指しています。二人に一人が癌になると言われている時代ですが、早期診断に勝る治療はありません。症状がない方でも、人間ドックで胃カメラを行う事ができますので、気になる方はぜひご相談ください。

これからも、職員の技能向上ならびに医療機器導入で地域の皆さんに良質な医療の提供を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

180号の内容

AI導入で、よりよい医療を提供します … 1	聖母病院創立物語 第16回 ……………… 3
耳鼻咽喉科通信 第2回…………… 2	お知らせコーナー ……………… 3
内科通信 第2回…………… 2	外来診察表 ……………… 4

連載
第2回

口腔からの診察では見えないもの 上咽頭炎

部長 中川秀樹

前回は、「おくちをアーンと開けてください」という、一般によく行われる「のどの診察」で見える範囲を示しました。

今回から、そのような口腔からの診察では見えない、のど(咽頭)の病気について解説していきます。

まずは、のどの一番上にあたる、上咽頭の炎症についてです。

鼻の後ろ側の、図で赤く示した部分を上咽頭と言います。

鼻から吸った空気が下方に向きを変えるところで、外から侵入する細菌やウイルスに常時露されています。そのため上咽頭のリンパ球は免疫反応に備えて活性化していると言われています。

健常者でも上咽頭は常に軽い炎症状態にあるとされますが、何らかの刺激をきっかけにより強い炎症である、上咽頭炎に進みます。



上咽頭炎には急性上咽頭炎と慢性上咽頭炎があり、急性上咽頭炎はいわゆるかぜの一つに相当します。慢性上咽頭炎は、上咽頭炎が長引いたり、良くなったり悪くなったりを繰り返す場合を指します。

上咽頭炎によって、のどの痛み、違和感、乾燥感、鼻の奥が詰まった感じ、後鼻漏、痰絡み、声枯れ、耳閉感、肩こりなどのような症状が生じることがあります。また、Covid-19の後遺症にも関係しているという報告もあります。

上咽頭は口腔からの診察では見えないため、上咽頭炎は鼻からの内視鏡を行わない限り診断が難しいです。内視鏡で、粘膜の腫れや分泌物の付着、綿棒で擦過したときの出血などを観察して診断します。

上咽頭炎の治療法には「上咽頭擦過療法(Bスポット療法、EAT)」があります。上咽頭に塩化亜鉛という薬を綿棒を用いて擦過塗布します。塩化亜鉛にはタンパク質を変性させ、組織や血管を収縮させる粘膜収斂作用があります。上咽頭炎がある場合、治療の際に痛みが強いこともよく知られています。

治療効果は個人差が大きいです。週1回の通院治療で10回程度行っている施設が多いです。通院の難しい方は、家での鼻うがいもある程度有効です。

当院でも上咽頭炎の診断、治療を行っておりますので、思い当たる症状のある方はご相談ください。

連載
第2回

高齢者医療について

部長 宮本大介

皆様もいろいろなメディアでよく見聞きされると思いますが、我が国では少子化問題と相まって急速に高齢化社会を迎えつつあります。令和5年度の数字になりますが内閣府の発表では、我が国の総人口における65歳以上の割合(高齢化率)は29.1%に達し、さらに75歳以上は2008万人で人口に占める割合16.1%となっております。

当院でも高齢者医療の比重は年々増しております。高齢者は単一の疾患ではなく、複数の慢性疾患有することがほとんどで、さらに疾患だけでなく、現代の世相を反映してか、様々な社会的、精神的な問題を同時に抱えていることが多いと感じます。治療方針を決定する際に我々が参考にしている各種ガイドラインやマニュアルは、特定の疾患に対して作成されたものがほとんどで、年齢も70~75歳くらいまでが対象となっているものが多く、そのまま複数の慢性疾患をもつ80歳を超えるような高齢患者に、杓子定規にあてはめていくことが適当でない場合も多々あります。



一人一人毎の背景や人生観も踏まえた上で、過不足のない適正な医療を提供するには、まずは患者様とのコミュニケーションが第一歩になります。診察室の中で疑問に感じたこと、納得のいかないこと、検査・治療についてのご希望などがあれば、我々医療者に遠慮なく質問したり伝えて頂くことが、お互いの信頼感につながり、より最適な医療につながっていきます。

皆様の健康で幸せな老後の生活に少しでも貢献できるよう、我々医療者も日々研鑽し努力して参りたいと思います。

宮内初太郎 (1892-1957)

小児科 部長 猪野雅孝

国際聖母病院の建築は当時37歳の宮内初太郎(1892-1957)が請け負いました。請負金額は287,000円でしたが、最終的に330,000円かかったといわれています。国際聖母病院を設計したマックス・ヒンデルMax Hinder(1887-1963)は1927年(昭和2年)10月に札幌の地を離れ、横浜市中区本牧町(現・本牧満坂253)に自邸を建て、設計事務所を開設しました。その同じ本牧町に宮内初太郎は宮内建築事務所を構えていました。

宮内初太郎は1892年(明治25年)12月27日に静岡県賀茂郡松崎町岩科村出身の大工宮内半太郎の長男として横浜で生まれ、1911年横浜第一中学校から東京高等工業学校(のちの東京工業大学・現在の東京科学大学)建築科に入学、卒業後は東京都営繕課の技手となりました。1920年に東京丸ビル内に同級生と共に宮内・西山建築事務所を設立し、1924年(大正13年)に父の死去に伴って、父の設立した宮内建築事務所を継承しました。宮内初太郎の父半太郎は、フランス人建築家のポール・サルダPaul Pierre Sardaの仕事を一手に引き受けました。二人の代表作が1896年(明治29年)に竣工したフランス領事館と領事館邸です。フランス領事は「極東一のすばらしい名建築のひとつ」と本国に書き送っています。この建物は1923年の関東大震災で倒壊しましたが、1930年(昭和5年)にマックス・ヒンデル設計、宮内初太郎施工で再建されました。しかし、この建物は1947年(昭和22年)に不審火で焼失してしまい、現在は「フランス領事館跡」としてこの時に焼け残った1階部分のみが廃墟として横浜の「港の見える丘公園」内に残っています。

宮内建築事務所を支えたのは父の郷里の松崎町岩科村の大工たちと初太郎の東京高等工業学校時代の同級生たちでした。そのため、大型の木造建築と洋風建築の設計と施工を担当

することができました。初太郎はマックス・ヒンデル以外にも多くの設計者と組んで仕事をしています。代表的な建築には、大日本印刷市谷の杜 本と活字館(当時は秀英舎営業所、1926年)、フェリス女学院旧1号館(当時はフェリス・セミナー新校舎、設計・森山伊望、1929年)、横浜共立学園中学校・高等学校本校舎(当時は共立女子校、設計・W.M.ヴォーリズ、1931年)などがあります。

マックス・ヒンデルと宮内初太郎の二人が組んで造り上げた教会は1928年に竣工したカトリック神田教会(東京都)と十和田カトリック教会(青森県)、カトリック松が峰教会(栃木県)の3つが知られています。松が峰教会(旧・宇都宮天主公教会)は国際聖母病院の工期中の1931年7月に着工し、1932年11月23日にシャンポン大司教により聖別されました。鉄筋コンクリート地下1階地上2階建、大谷石張の建築で5層の双塔が特徴です。大谷石建築としては、現存最大級の規模のもので、1998年に国登録有形文化財に指定されています。十和田教会(旧・三本木天主公教会)は、国際聖母病院が開院したあとの1932年1月10日に着工し、同年8月4日に聖別されました。木造2階建で、正面屋根に鐘楼があるのが特徴です。内部には地元の木材使用した円柱があり、その上にはロマネスク様式の装飾が施されています。十和田教会は2015年に国登録有形文化財に指定されました。



宇都宮天主公教会
(現・松が峰教会1932年11月聖別)

お知らせコーナー

緩和ケアのご案内

緩和ケアとは・・・

- 身体の痛みや倦怠感などの身体的症状の軽減
- 落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛の軽減
- 病気との向き合い方や今後の生活への悩み
- など、診断されたときから行う患者さんやご家族の不安や苦痛を和らげるためのケアのことを言います。
- 自分らしい生活を送るためのお手伝いをします。

緩和ケアチームは、以下の専門スタッフで構成されています。
緩和ケア内科医／精神科医／緩和ケア認定看護師／薬剤師／
管理栄養士／医療ソーシャルワーカー／
リハビリテーション科／歯科衛生士

緩和ケアは、いつでも受けることができます。
緩和ケアチームの支援をご希望される場合は、主治医または看護師へ
お気軽にご相談ください。

*診療報酬に基づいて算定させていただきます。
詳細を知りたい方は、1F窓口の事務職員にお尋ねください。

聖母病院
緩和ケアチーム

『聖母お元気俱楽部』

開催のご報告と次回のご案内

介護予防講座「聖母お元気俱楽部」が5月29日開催されました。地域から24名の皆さまが参加してくださいました。

今回のプログラム

- 当院理学療法士オリジナルの
介護予防運動と
新宿区ぐっくん体操
- 当院看護師による介護予防講座
「睡眠についてのあれこれ」
- 交流会



交流会では睡眠に関する事から、体の事、ご家族の介護の事などご自身の体験を情報交換しました。

次回は8月28日木曜日13:30~15:30
当院管理栄養士による介護予防講座を予定しています。
多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

***** 聖母病院看護部 *****

外来診察表 ◇お知らせ◇ 当院は原則予約制です。ご予約のない患者さまは、お待ちいただく時間が長くなる可能性があることをご承知ください。(令和7年6.1~)

		月	火	水	木	金	土 (第3週休診)
内科	午前診療	① 濱松 永昌	宮本 大介	北濱真理子	宮本 大介	濱松 永昌	宮本 大介
		② 澤原 夢	市瀬 裕一	富澤 学之	竹熊 勇登	井田真規子	市瀬 裕一
		③ 富澤 学之	石鎚 啓	玉置 博之	安藤 稔/第5.休		第1種植裕介/第2.4.5 芹川直輝
		④ 伊藤 直人	伊藤 直人	岡野 真弓	伊藤 直人	佐々木順子	
		⑤ 庫川 恵理	川崎 麻紀	庫川 恵理	井上ゆか子	岡野 真弓	庫川 恵理
		⑥ 藤井 大輔	八尾 厚史	藤井 大輔			
	午後診療	① 宮本 大介	北濱真理子	鈴森知沙季	宮本 大介	永岡茉莉奈	
		② 伊藤 直人	川崎 麻紀	玉置 博之	安藤 稔/第5.休	第1.3.5 宮本大介	
		③ 藤井 大輔	交 代 制	澤原 夢	澤原 夢	交 代 制	
						第2.4 藤井大輔	
総合診療科 (院内標榜)	午 前			南郷 栄秀			
	午 後			南郷 栄秀	田中 祥子		
内視鏡	午 前	鈴木辰典(内科)	安永浩基(内科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	飯岡愛子(外科)	井上幸紀(外科)
	午 後	交代制(東大)	交代制(JOHO東京 新宿メディカルセンター)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	田中敏明(外科)	
外 科	午 前	井上 幸紀	井上 幸紀	松延修一郎	田中 敏明	井上 幸紀	田中 敏明
乳腺外科	午 前	加藤 昌弘	菊山みずほ(リバ浮腫)	菊山みずほ	菊山みずほ		
	午 後		神野浩光/岩瀬 哲				
泌尿器科	午 後	勝井 政博			勝井 政博		
整形外科	午 前	① 小川 政明	橋本 健史	小川 政明	第1.3 村越 薫 第2.4.5 土岐尋江	三箇島吉統	交 代 制
		② 小林 垂里	小林 垂里	土岐 尋江	小林 垂里		
		③ 土岐 尋江	増渕 茉侑				
	午 後		宮本英明 14:00~15:30 (予約のみ)				
産婦人科	午 前	初 診 兼子 純華	第1.3.5 戸田里実 第2.4 清水莉璃	清水 莉璃	増澤 利秀	小野あすか(9:30~)	宮越 敬
		再 診 山内 潤	山内 潤	増澤 利秀	山内 潤	宮越 敬(10:30~)	増澤 利秀
		山内 美和	宮越 敬	山内 美和	山内 美和	戸田 里美	戸田 里美(~12:30)
	午後診療			戸田 里実	兼子 純華		兼子 純華
小児科	① 江崎奈緒子	岩丸 良子	江崎奈緒子	江崎奈緒子	江崎奈緒子	江崎奈緒子	大塚 素子
		前田 由美	前田 由美	新貝千賀子	前田 由美	高橋 美希	前田 由美
		山中 聰子	隔月1回 石田 悠(神経)				第3除く 岩丸良子(神経)
	④ 乳幼児健診	江崎奈緒子(予防接種)	前田由美(予防接種)	増澤 利秀	増澤 利秀	大塚素子(予防接種)	大塚素子(予防接種)
		猪野 雅孝	大塚 素子	猪野 雅孝	猪野 雅孝	猪野雅孝(BCG)	岩丸 良子
		前田 由美	岩丸 良子	山中 聰子	前田 由美		
	1か月健診 江崎奈緒子			山中 聰子	大塚 素子	高橋 美希	高橋 美希
	専門外来	新生児フォローアップ/猪野雅孝	アレルギー/前田由美	アレルギー/前田由美	アレルギー/江崎奈緒子		
		心臓/島田衣里子(2歳)	夜尿症/大塚素子	新生児フォローアップ/猪野雅孝	予約/岩丸良子	予約/大塚素子	
		予約/岩丸良子		新生児フォローアップ/山中 聰子		予防接種/岩丸良子	予防接種/高橋美希
精神科		永富めぐみ	永富めぐみ	非 常 勤	永富めぐみ	永富めぐみ	永富めぐみ
耳鼻咽喉科	午 前	中川 秀樹	中川 秀樹	横井 秀格	齋藤康一郎	中川 秀樹	中川 秀樹
	専門外来	大石 直樹		第2 斎藤秀行			交代制(慶應大・杏林大)
眼科	午 前	音声・嚥下外来	音声・言語外来		音声外来		
	専門外来	太根 ゆさ	戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈	海田 千恵	第2.4 戸ヶ崎英理奈
皮膚科	午 前	不定期 戸ヶ崎英理奈		河井 明佳	河井 明佳	非常 勤	非常 勤
		1 診 西牟田真由	西牟田真由	小林 里実	平山愛里彩/西牟田真由/交代制	第2.4 小林里実	西牟田真由
		2 診 平山愛里彩	平山愛里彩	矢作 美奈	西山有希子	第1.3.5 平山愛里彩	平山愛里彩
	予約外来	川上 理子	小林 里実	川上 理子	特殊治療/小林里実	西山有希子	第1吉田 傑/第2.4近藤明里
		小兒皮膚科・小児レーザ/ 川上理子	乾癬・掌蹠膚症・小児レーザ/ 小林里実	小兒皮膚科・小児レーザ/ 川上理子	手術/小林里実	乾癬・掌蹠膚症/ 第2.4 小林里実	
		掌蹠膚症性骨関節炎/ 石原陽子	ビーリング/ 平山愛里彩 西牟田真由	乾癬・掌蹠膚症/ 小林里実	手術/小林里実 平山愛里彩 西牟田真由	光線・学童/平山愛里彩	
	午 後 専門外来	光線・学童/西牟田真由		光線・学童/矢作美奈			

*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス（12月25日）、年末年始（12月30日～1月3日）

予約センターについて

全科診療予約については、予約センターにて受付致します。下記時間内に直通電話にて代表電話からはお繋ぎする事ができません。ご連絡をお願い致します。

予約受付時間 平 日 9:00~16:00

土曜日 9:00~12:30(第3土曜日除く)

予約センター電話番号 03-6908-1717

※産婦人科・乳腺外科以外の科は、当日予約は受け付けておりません。

※検査の予約変更・キャンセルについて、医療上のご質問がある場合は各科外来へご連絡ください。

※診療状況によりご希望の日程で予約が取れない場合がありますが、予めご了承ください。

編集後記

夏本番を迎えるにあたり、衣替えの準備は万全でしょうか。

今では広く認知された“クール

ビズ”ですが、2005年に環境省の呼びかけによりスタート以来、夏場のビジネススタイルを大きく変えました。

当初は「ノーネクタイ・半袖シャツ」といったシンプルな軽装が中心でしたが、猛暑が続く近年では、さらにクールビズを進化させ、取り入れる企業もあるようです。

環境負荷を減らしつつ、快適でスタイル

ッシュに涼しく過ごして、今夏を乗り切ります。

(T.O.)

